

# 江東区は5Rでゴミの減量を目指します!

## ～もったいない、限られた資源を大切に～

江東区の各家庭から出る燃やすゴミの中には約4分の1の資源化可能物が含まれています。リサイクルできる資源を少しの手間で分別することが、燃やすゴミの減量につながります。燃やすゴミに限らず、ゴミ全般の減量が進めば、地球温暖化の原因となる二酸化炭素も削減でき、ゴミ処理にかかる経費も抑えられます。皆様のご協力をお願いします。

☎ 清掃リサイクル課 ☎3647-9181、FAX5617-5737



5Rとは、ゴミを減らすためのRで始まる5つの行動のことだよ！5Rレンジャーと一緒に、ゴミを減量しよう！

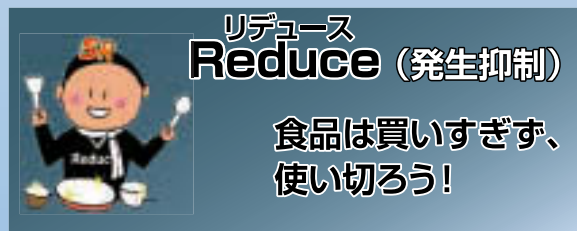
**リフューズ Refuse (断る)**

レジ袋はお断りだ!



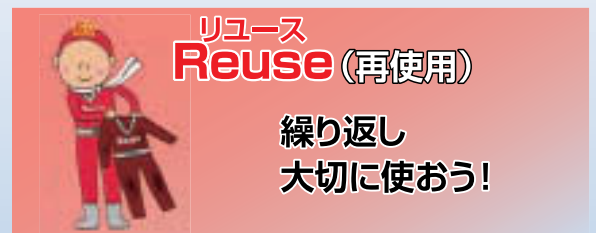
**リデュース Reduce (発生抑制)**

食品は買いすぎず、使い切ろう!



**リユース Reuse (再使用)**

繰り返し大切に使おう!



**リペア Repair (修理)**

修理して長く使おう!



**リサイクル Recycle (再生利用)**

資源は正しく分別しよう!



区民一人ひとりが5Rに取り組めば、ゴミの減量につながります!

燃やすゴミの中に資源になる物が **23.8%** も!  
(平成30年度ゴミ組成調査より)

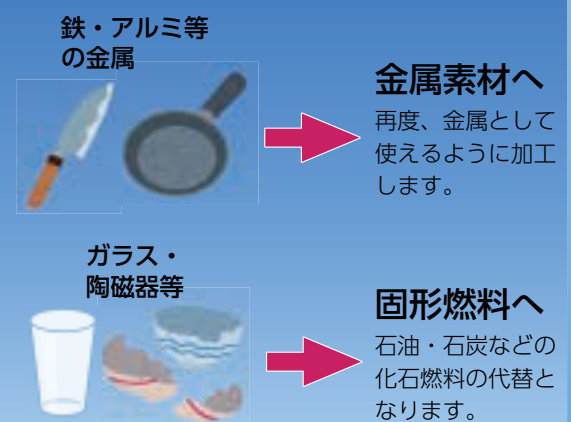


えっ...こんなに資源になるものが入ってるの? 正しく分別しなくちゃ



江東区では不燃ゴミも資源化しています!

再利用しにくいものを、少しでも資源化して循環型地域社会の実現を目指しています。



蛍光管・乾電池やスプレー缶・ライター等の廃棄物は別ルートで資源化しています

便利な「資源・ゴミ分別アプリ」  
配信中です!

お使いのスマートフォンに対応する右記二次元コードからダウンロードしてください。

- 便利な機能が満載です。
- ・ゴミ出し日をお知らせ
  - ・ゴミの分別方法の検索
  - ・粗大ゴミの申込
  - ・英語・中国語・韓国語に対応 他



このままだとあと50年!  
23区唯一の最終処分場を次世代に残すために

中央防波堤埋立処分場および新海面処分場は23区唯一の最終処分場で、昭和48(1973)年から埋め立てが始まりました。今のままゴミを出し続けると、あと50年ほどでいっぱいになり、ゴミの行き場が無くなってしまおうと言われています。この処分場を少しでも長く使い続けるためには、ゴミの減量が必要不可欠です。皆様のご協力をお願いします。